

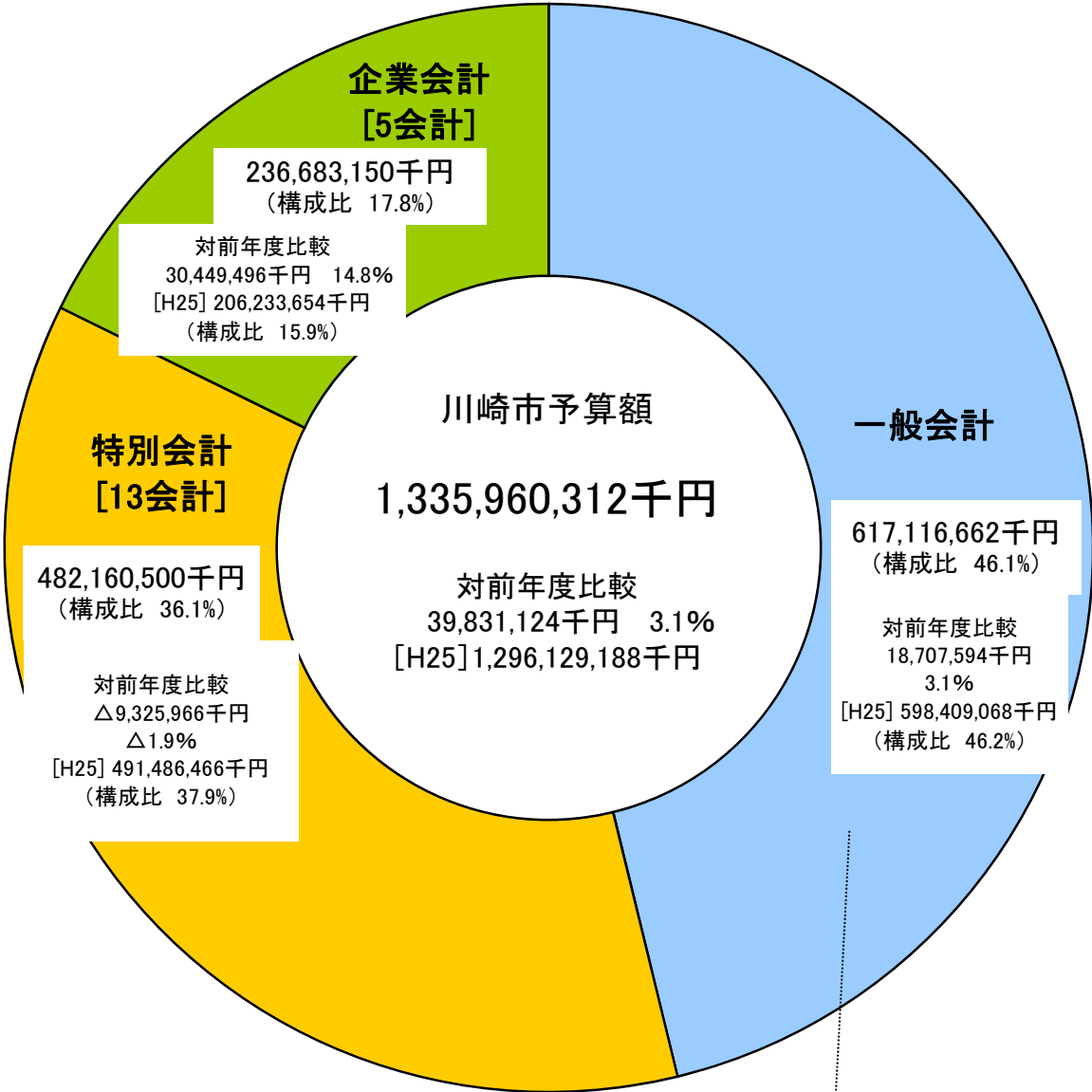
平成 26 年度

教育費予算(案)概要・重点施策

平成26年2月

第1表

平成26年度川崎市各会計・教育費予算(案)の概要



一般会計のうち **教育費 43,972,978千円** (構成比 7.1%)
対前年度比較 $\Delta 4,430,866$ 千円 $\Delta 9.2\%$
[H25] 48,403,844千円 (構成比 8.1%)

平成26年度 川崎市各会計歳出予算額の対前年度比較表

(単位 千円、%)

	平成26年度予算額	構成比	平成25年度予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	617,116,662	46.1	598,409,068	46.2	18,707,594	3.1
特別会計 (13会計)	482,160,500	36.1	491,486,466	37.9	△ 9,325,966	△ 1.9
企業会計 (5会計)	236,683,150	17.8	206,233,654	15.9	30,449,496	14.8
合計	1,335,960,312	100.0	1,296,129,188	100.0	39,831,124	3.1

川崎市一般会計予算及び教育費予算の年度別状況

(単位 千円、%)

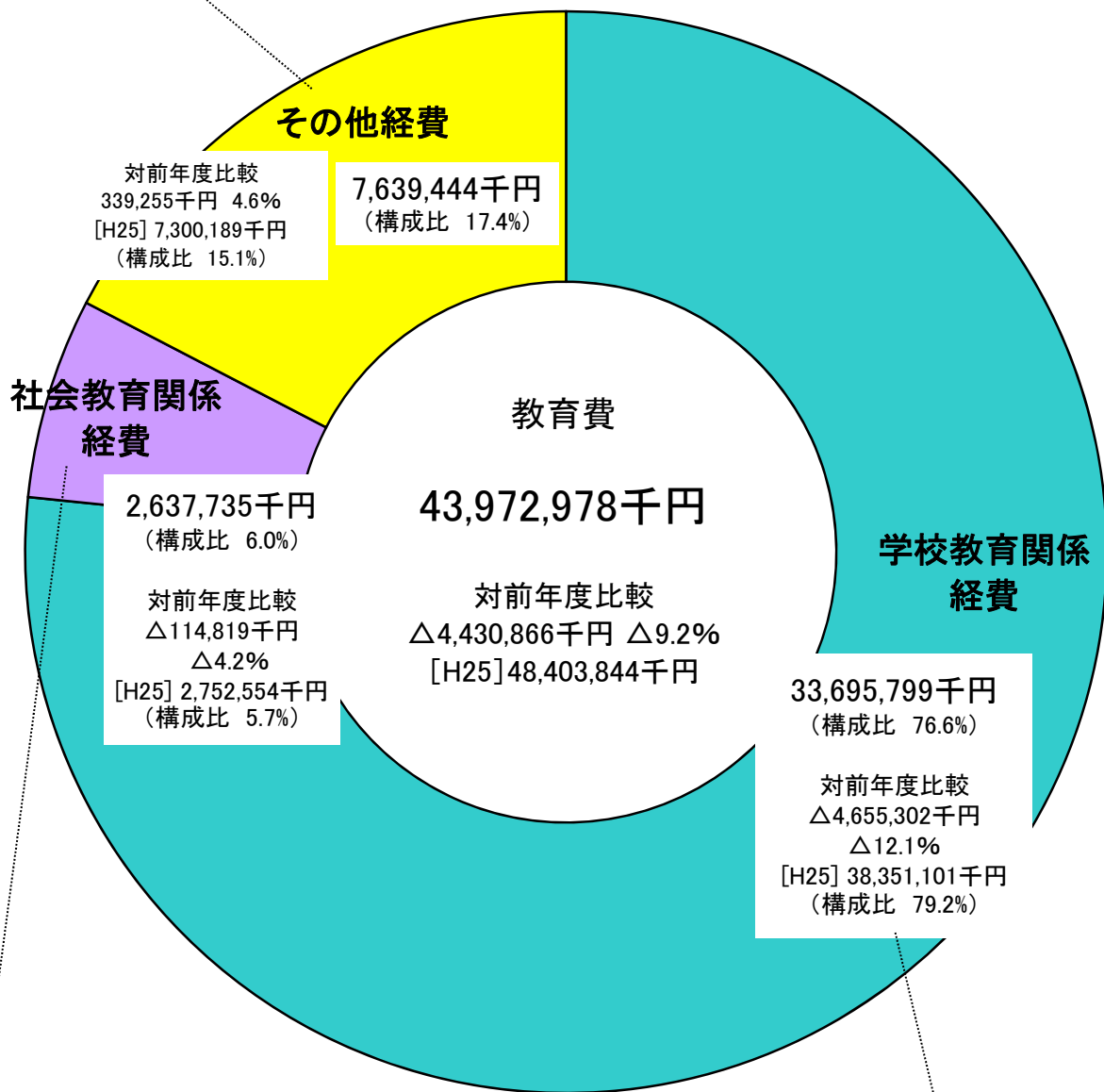
	一般会計予算額(a)	前年度 増減率	教育費予算額(b)	前年度 増減率	構成比 (b)/(a)
平成26年度	617,116,662		43,972,978		7.1
前年度 増減額	18,707,594	3.1	△ 4,430,866	△ 9.2	
平成25年度	598,409,068	0.5	48,403,844	6.0	8.1
平成24年度	595,632,267	△ 3.6	45,652,970	0.6	7.7
平成23年度	618,022,387	1.0	45,390,720	1.7	7.3
平成22年度	611,671,776	5.2	44,637,892	7.4 1.8	7.3
平成21年度	581,677,625	△ 4.6	41,566,315 移管分を除く 43,861,249 単純比較		

注1 平成21年度教育費予算額の上段は、平成22年度に市民・こども局及び区役所に移管した事業(2,294,934千円)を除いた額

第2表

平成26年度教育費予算(案)の目的別分類

・教育委員会費	19,307千円
・事務局費	7,620,137千円



・社会教育費	2,637,735千円
--------	-------------

・教育総務費	2,028,931千円
(教育委員会費, 事務局費を除く)	
・小学校費	6,163,057千円
・中学校費	2,567,832千円
・高等学校費	3,696,918千円
・特別支援教育費	602,461千円
・学校保健費	658,112千円
・学校給食費	1,753,769千円
・義務教育施設整備費	14,815,349千円
・高等学校施設整備費	1,035,567千円
・特別支援学校施設整備費	373,803千円

資料 主な事業の増減(目的別分類)

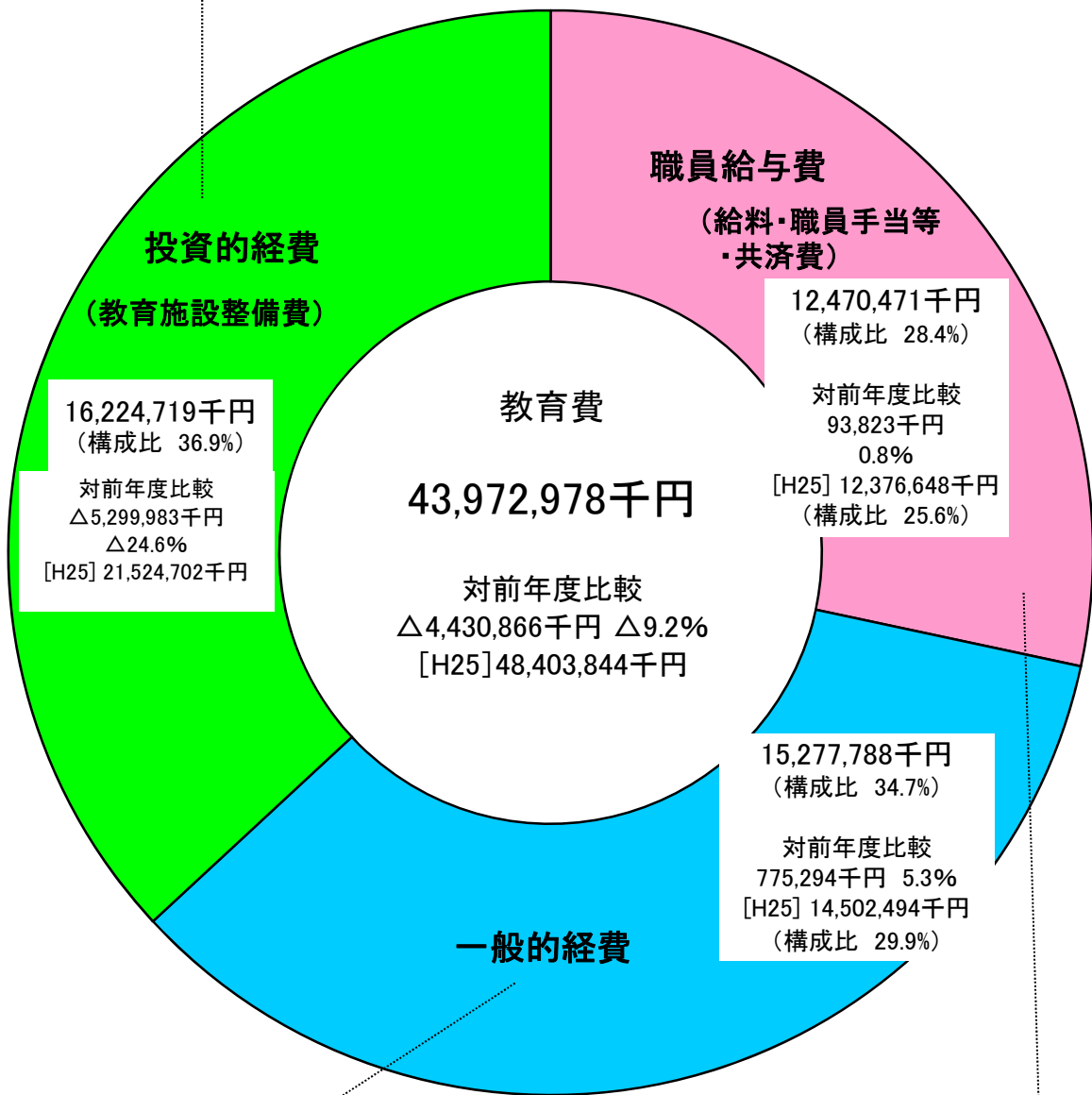
(単位:千円)

事業名	増減額	平成25年度事業費	平成26年度事業費
○ 学校教育関係経費	△ 4,655,302 (38,351,101 →	33,695,799)
※ キャリア在り方生き方教育推進事業費	4,000 (0 →	4,000)
川崎市教育改革推進協議会運営事業費	5,248 (6,650 →	11,898)
習熟の程度に応じた指導推進事業費	1,277 (0 →	1,277)
※ 児童支援コーディネーター専任化事業費	15,674 (29,217 →	44,891)
夢教育21推進事業費	△ 4,022 (164,992 →	160,970)
外国語指導助手配置事業費	7,199 (287,878 →	295,077)
理科支援員等配置事業費	△ 6,559 (23,764 →	17,205)
情報化教育環境整備事業費	19,562 (74,662 →	94,224)
医療的ケア支援事業費	3,339 (8,781 →	12,120)
特別支援教育サポート事業費	6,503 (59,404 →	65,907)
学校防災対策事業費(災害用備蓄・防災教育)	△ 26,358 (31,556 →	5,198)
学校安全対策推進事業費	1,460 (28,458 →	29,918)
小学校等給食調理業務委託事業費	162,801 (1,116,417 →	1,279,218)
中学校給食推進事業費	48,329 (0 →	48,329)
重複障害特別支援学級運営事業費	△ 79,820 (91,026 →	11,206)
新川崎地区学校新設事業費	46,002 (16,652 →	62,654)
小杉駅周辺地区学校新設事業費	14,394 (30,101 →	44,495)
百合丘小学校校舎等改築事業費	△ 101,022 (101,022 →	0)
大谷戸小学校校舎等改築事業費	△ 1,654,720 (1,749,070 →	94,350)
旭町小学校大規模改修事業費	△ 181,789 (181,789 →	0)
東菅小学校大規模改修事業費	△ 183,233 (183,233 →	0)
上丸子小学校校舎等改築事業費	230,895 (1,608,088 →	1,838,983)
子母口小学校・東橋中学校合築整備事業費	648,204 (3,102,678 →	3,750,882)
はるひ野小学校校舎等増築事業費	△ 601,860 (905,399 →	303,539)
渡田小学校校舎等増築事業費	112,673 (209,590 →	322,263)
宮前小学校校舎等増築事業費	△ 305,339 (305,339 →	0)
日吉小学校校舎等増築事業費	713,881 (24,103 →	737,984)
苅宿小学校校舎等増築事業費	△ 401,141 (401,141 →	0)
片平小学校校舎等増築事業費	642,821 (15,995 →	658,816)
日吉中学校校舎等増築事業費	△ 408,550 (456,994 →	48,444)
白鳥中学校校舎等増築事業費	188,101 (284,409 →	472,510)
御幸中学校校舎等増築事業費	315,930 (3,286 →	319,216)
大師中学校校舎等増築事業費	415,585 (4,520 →	420,105)
富士見中学校校舎等増築事業費	266,262 (3,191 →	269,453)
東門前小学校校庭整備事業費	81,492 (0 →	81,492)
窓アルミサッシ化事業費	△ 109,039 (109,039 →	0)
学校トイレ環境整備事業費	401,780 (10,000 →	411,780)
エレベータ等整備事業費	204,216 (13,336 →	217,552)
給食室設備整備事業費	31,743 (32,659 →	64,402)
※ 既存学校施設再生整備事業費	401,755 (653,880 →	1,055,635)
※ 学校防災機能整備事業費	397,253 (287,505 →	684,758)
※ 中高一貫教育校新設事業費	△ 4,113,536 (4,864,176 →	750,640)
※ 田島支援学校再編整備事業費	△ 2,622,879 (2,622,879 →	0)
重複障害特別支援学級改修事業費	△ 242,396 (242,396 →	0)
○ 社会教育関係経費	△ 114,819 (2,752,554 →	2,637,735)
学校支援センター事業費	400 (8,157 →	8,557)
学校施設有効活用事業費	△ 24,912 (109,791 →	84,879)
地域の寺子屋事業費	6,660 (0 →	6,660)
教育文化会館・市民館長寿命化事業費	4,320 (0 →	4,320)
博物館施設運営管理事業費	9,138 (202,303 →	211,441)
※ 日本民家園総合防災整備事業費	△ 73,013 (406,934 →	333,921)
○ その他経費	339,255 (7,300,189 →	7,639,444)
職員給与費・共済費(事務局費)	327,318 (6,487,071 →	6,814,389)
非常勤職員配置事業費	9,001 (387,902 →	396,903)

第3表

平成26年度教育費予算(案)の性質別分類

・義務教育施設整備費	14,815,349千円
・高等学校施設整備費	1,035,567千円
・特別支援学校施設整備費	373,803千円



・教育総務費 (職員給与費を除く 以下同)	2,853,986千円
・小学校費	4,419,195千円
・中学校費	2,202,612千円
・高等学校費	1,059,290千円
・特別支援教育費	564,862千円
・社会教育費	1,765,962千円
・体育保健費	2,411,881千円

・事務局費	職員給与費	4,934,126千円
	共済費	1,880,263千円
・小学校管理費 (職員給与費 以下同)		1,743,862千円
・中学校管理費		365,220千円
・全日制高等学校管理費		2,032,544千円
・定時制高等学校管理費		605,084千円
・特別支援学校費		37,599千円
・社会教育総務費		871,773千円

資料 主な事業の増減(性質別分類)

(単位:千円)

事業名	増減額	平成25年度事業費	平成26年度事業費
○ 職員給与費	93,823 (12,376,648 →	12,470,471)
※ 予算定数	11 (1,298 人 →	1,309 人)
○ 一般的経費	775,294 (14,502,494 →	15,277,788)
キャリア在り方生き方教育推進事業費	4,000 (0 →	4,000)
川崎市教育改革推進協議会運営事業費	5,248 (6,650 →	11,898)
※ 学校運営費(各校種計)	569,231 (5,668,350 →	6,237,581)
習熟の程度に応じた指導推進事業費	1,277 (0 →	1,277)
児童支援コーディネーター専任化事業費	15,674 (29,217 →	44,891)
夢教育21推進事業費	△ 4,022 (164,992 →	160,970)
外国語指導助手配置事業費	7,199 (287,878 →	295,077)
理科支援員等配置事業費	△ 6,559 (23,764 →	17,205)
情報化教育環境整備事業費	19,562 (74,662 →	94,224)
医療的ケア支援事業費	3,339 (8,781 →	12,120)
特別支援教育サポート事業費	6,503 (59,404 →	65,907)
学校防災対策事業費(災害用備蓄・防災教育)	△ 26,358 (31,556 →	5,198)
学校安全対策推進事業費	1,460 (28,458 →	29,918)
小学校等給食調理業務委託事業費	162,801 (1,116,417 →	1,279,218)
中学校給食推進事業費	48,329 (0 →	48,329)
重複障害特別支援学級運営事業費	△ 79,820 (91,026 →	11,206)
学校施設有効活用事業費	△ 24,912 (109,791 →	84,879)
地域の寺子屋事業費	6,660 (0 →	6,660)
博物館施設運営管理事業費	9,138 (202,303 →	211,441)
○ 投資的経費	△ 5,299,983 (21,524,702 →	16,224,719)
新川崎地区学校新設事業費	46,002 (16,652 →	62,654)
小杉駅周辺地区学校新設事業費	14,394 (30,101 →	44,495)
百合丘小学校校舎等改築事業費	△ 101,022 (101,022 →	0)
大谷戸小学校校舎等改築事業費	△ 1,654,720 (1,749,070 →	94,350)
旭町小学校大規模改修事業費	△ 181,789 (181,789 →	0)
東菅小学校大規模改修事業費	△ 183,233 (183,233 →	0)
上丸子小学校校舎等改築事業費	230,895 (1,608,088 →	1,838,983)
子母口小学校・東橋中学校合築整備事業費	648,204 (3,102,678 →	3,750,882)
はるひ野小学校校舎等増築事業費	△ 601,860 (905,399 →	303,539)
渡田小学校校舎等増築事業費	112,673 (209,590 →	322,263)
宮前小学校校舎等増築事業費	△ 305,339 (305,339 →	0)
日吉小学校校舎等増築事業費	713,881 (24,103 →	737,984)
苅宿小学校校舎等増築事業費	△ 401,141 (401,141 →	0)
片平小学校校舎等増築事業費	642,821 (15,995 →	658,816)
日吉中学校校舎等増築事業費	△ 408,550 (456,994 →	48,444)
白鳥中学校校舎等増築事業費	188,101 (284,409 →	472,510)
御幸中学校校舎等増築事業費	315,930 (3,286 →	319,216)
大師中学校校舎等増築事業費	415,585 (4,520 →	420,105)
富士見中学校校舎等増築事業費	266,262 (3,191 →	269,453)
東門前小学校校庭整備事業費	81,492 (0 →	81,492)
窓アルミサッシ化事業費	△ 109,039 (109,039 →	0)
学校トイレ環境整備事業費	401,780 (10,000 →	411,780)
エレベータ等整備事業費	204,216 (13,336 →	217,552)
給食室設備整備事業費	31,743 (32,659 →	64,402)
既存学校施設再生整備事業費	401,755 (653,880 →	1,055,635)
学校防災機能整備事業費	397,253 (287,505 →	684,758)
※ 中高一貫教育校新設事業費	△ 4,113,536 (4,864,176 →	750,640)
※ 田島支援学校再編整備事業費	△ 2,622,879 (2,622,879 →	0)
重複障害特別支援学級改修事業費	△ 242,396 (242,396 →	0)
教育文化会館・市民館長寿命化事業費	4,320 (0 →	4,320)
日本民家園総合防災整備事業費	△ 73,013 (406,934 →	333,921)

学校運営費

(単位 千円、%)

区 分	校数	平成26年度	平成25年度	増減額	増減率
小学校	113	3,568,422	3,273,225	295,197	9.0
中学校	52	1,624,352	1,593,469	30,883	1.9
全日制高等学校	5	645,289	530,221	115,068	21.7
定時制高等学校	5	71,377	67,730	3,647	5.4
特別支援学校	3	328,141	203,705	124,436	61.1
計	178	6,237,581	5,668,350	569,231	10.0

※1 各校種について、給与費を除く。

※2 小学校については、少人数指導等推進事業費を除く。

※3 小・中・特別支援学校のコンピュータ教室、校務用・普通教室用コンピュータ経費及び高等学校情報処理教育運営管理費を除く。

<主な増減理由>

(単位:千円)

○ 小学校	・非常勤職員配置事業費の増	3,453
	・指導教材購入事業費の増	230,999
	・施設設備保守管理事業費の増	22,707
○ 中学校	・非常勤職員配置事業費の減	△ 8,094
	・教材費・光熱水費等の増	7,283
	・施設設備保守管理事業費の増	31,824
○ 全日制高等学校	・教材費・光熱水費等の増	54,891
	・施設設備保守管理事業費の増	58,305
○ 定時制高等学校	・非常勤職員配置事業費の増	2,551
	・教材費等の増	662
○ 特別支援学校	・特別支援学校介助員配置事業費の増	32,640
	・教材費・光熱水費等の増	75,350
	・施設設備保守管理事業費の増	15,035

平成26年度教育委員会予算(案) 主要施

教育費 439億7,297万8千円

教育プラン基本施策	施策・事業名	新規◎ 拡充○	H26予算 (千円)	H25予算 (千円)
子どもたちの健やかな成長の保障と「確かな学力」の育成	1 キャリア在り方生き方教育の推進	◎	4,000	(0)
	2 子どもたちの豊かな人間関係を育む共生・共育の推進		10,628	(10,688)
	3 いのち、こころの教育の推進		135,217	(130,300)
	4 人権尊重教育の推進		3,240	(3,261)
	5 いじめ・不登校等への対応	○	252,675	(240,078)
	6 学校給食等の充実	◎	1,379,196	(1,168,053)
	7 「確かな学力」の育成		898,730	(886,741)
	8 子どもの音楽活動の推進		24,861	(24,870)
	9 多文化共生教育の推進		1,009	(1,019)
	10 きめ細やかな指導の充実	◎	99,547	(98,270)
	11 小学校等での外国語活動の推進		295,077	(287,878)
	12 特別支援教育の推進	○	533,078	(3,345,689)
	13 多様な教育機会・支援体制等の整備	○	683,202	(638,275)
地域に根ざした特色ある学校づくり	14 地域教育資源の活用	◎	182,091	(179,497)
	15 子ども・保護者・地域住民の学校運営への参加促進		17,853	(17,704)
	16 子どもの成長に応じた一貫した教育体制の整備		12,831	(12,883)
	17 魅力ある市立高等学校づくり		759,656	(4,871,811)
教職員の力量形成と自己成長	18 教職員の採用方法の改善		17,667	(18,039)
	19 教職員の成長のための研修プログラムの実施		20,641	(22,614)
学校施設の整備と充実	20 計画的な学校施設の整備		270,461	(699,475)
	21 学校施設の効率的マネジメント	◎○	2,118,902	(1,223,287)
	22 環境に配慮した学校施設整備		9,800	(11,800)
	23 教育の情報化を推進するICT機器の整備等		1,360,506	(1,213,327)
	24 児童生徒の増加に対応した教育環境の整備	◎	9,723,978	(9,348,023)
安心して子育てできる地域づくり	25 地域の安全性の確保と緊急対応への体制整備	○	93,915	(93,647)
	26 大規模地震に備えた学校の防災力の強化	○	689,956	(319,061)
家庭教育の充実と	27 家庭の教育力の向上		6,360	(6,463)
市民が自ら学びいきいきと活動する地域づくり	28 図書館機能の充実		127,697	(111,529)
	29 読書のまち・かわさき関連事業の推進		26,148	(25,601)
	30 社会教育施設の整備	◎	4,320	(0)
	31 地域を主体とした学校施設の有効活用事業の推進		84,879	(109,791)
文化・芸術活動の推進	32 博物館施設の管理・運営		541,228	(604,975)
教育支援体制の再編	33 区における教育支援の推進		1,886	(1,944)

子どもたちの健やかな成長の保障と「確かな学力」の育成

1 キャリア在り方生き方教育の推進	26予算額	25予算額
	4,000	0
◎ キャリア在り方生き方教育推進事業費	4,000	0
新規 将来に向けた社会的自立の基盤となる資質能力、共生・協働の精神・態度の育成など、人の在り方生き方の基軸となる力を育む。		

2 子どもたちの豊かな人間関係を育む共生・共育の推進	26予算額	25予算額
	10,628	10,688
共生・共育推進事業費	10,628	10,688
共に生き、共に育つ環境を創り、多様な価値観を尊重する姿勢を育む。 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの豊かな人間関係づくり「かわさき共生＊共育プログラム」実施及び見直し作業着手と「効果測定」の活用 ・インターネットトラブルへの早期対応と未然防止に向けて、インターネット問題相談窓口の継続実施 		

3 いのち、こころの教育の推進	26予算額	25予算額
	135,217	130,300
① 校外行事運営事業費	3,828	3,941
② 校内外生活指導事業費	464	480
③ 小学校自然教室運営事業費	68,886	66,632
④ 中学校自然教室運営事業費	62,039	59,247
子どもたちが自らの存在を肯定し、自尊感情や自信を持って生きるとともに、他者を尊重する姿勢を育む。 <ul style="list-style-type: none"> ① 小中学校の自然教室、遠足等校外行事に関する事前調査及びしおり作成 ② 学校と市内警察の連携による児童・生徒の安全、非行防止、校外生活指導等に関する調査・研究 ③ 市立小学校及び特別支援学校小学部の5年生を対象に、豊かな自然環境のもとで2泊3日の集団宿泊生活を実施 ④ 市立中学校及び特別支援学校中学部の1年生を対象に、豊かな自然環境のもとで2泊3日の集団宿泊生活を実施 		

4 人権尊重教育の推進	26予算額	25予算額
	3,240	3,261
人権教育推進事業費	3,240	3,261
児童・生徒の一人ひとりが違いを認め合い、互いの人権を尊重し合えるように人権尊重教育を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・人権研修の充実、人権啓発等の推進 等 		

5 いじめ・不登校等への対応	26予算額	25予算額
	252,675	240,078
① スクールカウンセラー配置事業費	97,618	96,102
② スクールソーシャルワーカー配置事業費	16,825	16,772
③ 不登校対策(フレンドシップかわさき)推進事業費	0	4,884
○ ④ 児童支援コーディネーター専任化事業費	44,891	29,217
⑤ 教育相談事業費	3,122	3,354
⑥ 適応指導教室運営事業費	28,488	28,317
⑦ 適応指導教室非常勤職員配置事業費	51,087	51,087
⑧ 24時間電話相談対応事業費	10,644	10,345
いじめ・不登校等を生まない環境づくりと、早期発見・解決に向けた取組の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ① 全中学校へのスクールカウンセラー継続配置、小学校・高等学校の学校巡回カウンセラーの継続派遣 ② 社会福祉等の専門的見地から、問題を抱える児童生徒を支援するためのスクールソーシャルワーカーを配置 拡充④ 小学校において児童支援コーディネーターの専任化を行い、いじめや不登校などの様々な課題に対応する児童支援活動の推進を図る。(35校→44校) <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 専門医や外部講師による研修、指導・助言等を実施し、相談業務の充実を図る。 ⑥ 不登校児童生徒の学校生活への復帰に向けて、市内6か所でゆうゆう広場を運営 ⑦ 各適応指導教室への教育相談員配置(6か所)、カウンセラー配置(2名) ⑧ いじめ対策として、国が提唱する電話相談の24時間受付体制を継続実施 		

6 学校給食等の充実		26予算額	25予算額
		1,379,196	1,168,053
①	小学校等給食調理業務委託事業費	1,279,218	1,116,417
②	定時制高校給食運営費	13,960	14,128
③	中学校ランチサービス運営費	2,755	2,772
④	中学校ランチサービス配膳業務委託事業費	23,910	23,345
⑤	中学校ランチサービスWEB注文業務委託事業費	11,024	11,391
◎⑥	中学校給食推進事業費	23,329	0
◎⑦	中学校給食施設整備事業費	25,000	0
<p>学校給食における衛生管理の取組を一層強化するとともに、献立内容の充実を図り、安全・安心な給食の提供を実施する。また、中学校における完全給食の平成28年度実施に向け実施方針等の策定を行う。</p> <p>① H16 7校、H17 5校、H18 5校、H19 7校、H20 6校、H21 3校、H23 4校、H24 4校、H25 2校、H26 4校(47校)</p> <p>② 定時制高等学校生徒への夜間給食の提供</p> <p>③ 市立中学校においてランチサービス方式による昼食提供を実施(51校)</p> <p>④ 学校給食用牛乳及びランチサービス弁当の配膳業務を実施(51校)</p> <p>⑤ 中学校ランチサービスの利便性向上のため、WEB注文方式を実施(51校)</p> <p>新規⑥ 中学校完全給食の平成28年度実施に向け、実施方針を策定</p> <p>新規⑦ 中学校完全給食の平成28年度実施に向け、施設・設備の改修計画を策定</p>			

7 「確かな学力」の育成		26予算額	25予算額
		57,742	62,667
①	学習状況調査事業費	24,573	22,939
②	教育活動サポーター配置事業費	15,964	15,964
③	理科支援員等配置事業費	17,205	23,764
<p>子どもたちの学習状況を正しく把握し、指導方法や教育課程の検証・改善を図り、一人ひとりの子どもの学習への取組改善等に役立てるとともに、家庭と結果の共有を図り、家庭教育と連携した取組を行う。</p> <p>① 学習状況調査の実施 小学校5年生:国語・算数 中学校全学年:主要5教科</p> <p>② 児童生徒への学習支援・相談の充実のため、教育活動サポーターを小・中学校へ配置</p> <p>③ 小学校全校に理科支援員を配置し、理科教育の充実を図る。</p>			

8 子どもの音楽活動の推進		26予算額	25予算額
		24,861	24,870
①	子どもの音楽の祭典事業費	3,426	3,699
②	子どものためのオーケストラ鑑賞事業費	17,660	17,202
③	地域に開かれた子どもの音楽活動事業費	3,100	3,260
④	ジュニア音楽リーダー育成事業費	675	709
<p>「音楽のまち・かわさき」の一環として、より良い音楽活動を推進し、子どもたちの豊かな感性や音楽を愛好するところを育む。</p> <p>① 市内の中・高校生による「ヤングかわさきジョイフルバンド」の演奏等、日頃の成果発表の場を提供</p> <p>② 市内の小・中学生に一流の音楽を直に体験する機会を提供</p> <p>③ 地域の音楽家との交流など地域に根ざした音楽活動を推進</p> <p>④ 学校・地域の音楽文化の推進役を担う生徒を育成(昭和音大・洗足学園音大と連携)</p>			

9 多文化共生教育の推進		26予算額	25予算額
		1,009	1,019
民族文化講師学校派遣事業費		1,009	1,019
<p>自分たちの文化に対する自尊感情を育むとともに、異文化を理解し、尊重することで、共に生きる豊かな社会を築いていく意識と態度を育む。</p> <p>・ 民族文化講師ふれあい事業による講師派遣、外国人教育及び多文化共生をめざす教育の充実</p>			

10 きめ細やかな指導の充実	26予算額	25予算額
		99,547
① 少人数指導等非常勤講師配置事業費	98,270	98,270
◎ ② 習熟の程度に応じた指導推進事業費	1,277	0
<p>よりきめ細やかな指導の充実にむけ、少人数指導等非常勤講師を配置する。また、少人数指導・チームティーチング等の有効なグループ編制、指導単元等の研究を行う。</p> <p>① 少人数指導等非常勤講師の配置</p> <p>新規② 少人数指導・チームティーチング等のきめ細やかな指導について、グループ編制・指導単元等の研究を行い、ノウハウの集約を行う。</p>		

11 小学校等での外国語活動の推進	26予算額	25予算額
		295,077
外国語指導助手配置事業費	295,077	287,878
<p>小学校における外国語活動の実施に対応した指導体制の整備と、中学校・高等学校における基礎的・実践的コミュニケーション能力の育成を図る。</p> <p>・外国語指導助手(ALT) 70名→71名</p> <p>小学校:35名、中学校:30名→31名、高等学校:5名</p>		

12 特別支援教育の推進	26予算額	25予算額
		533,078
① 教育相談非常勤職員配置事業費	61,164	61,164
○ ② 特別支援教育サポート事業費	65,907	59,404
③ 特別支援教育巡回指導員等配置事業費	4,180	6,270
④ 特別支援教育コーディネーター配置事業費	1,670	5,009
⑤ 障害者就業コンサルタント配置事業費	4,534	4,594
⑥ 特別支援学校地域支援事業費	510	555
⑦ 通級指導教室運営事業費	6,247	5,842
⑧ 通級指導教室整備事業費	0	325,518
⑨ 医療的ケア支援事業費	12,120	8,781
⑩ 特別支援教育体制充実事業費	2,943	3,277
⑪ 田島支援学校再編整備事業費	373,803	2,622,879
⑫ 重複障害特別支援学級改修事業費	0	242,396
<p>従来の特殊教育の対象だけではなく、LD、ADHD、高機能自閉症等を含めた全ての特別な教育的ニーズのある児童生徒一人ひとりに応じた適切な教育的支援を推進する。</p> <p>① 臨床心理相談員18名(特別支援に係る相談員10名、いじめ・不登校対応に係る相談員8名)など</p> <p>拡充② 小・中学校等に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒に対するサポーター配置(110名→120名)</p> <p>③ 小・中学校の通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒の指導にあたる教員への指導助言</p> <p>④ 重複障害特別支援学級の専門性の高い教員がコーディネーターとして、小・中学校を支援</p> <p>⑤ 特別支援学校高等部生徒の企業就労を支援する就業コンサルタント(2名)を配置。</p> <p>⑥ 特別支援学校のセンター的機能としての公開研修等</p> <p>⑦ 小・中学校の通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒のための通級指導教室の運営</p> <p>⑨ 特別支援学校、小中学校の医療的ケアが必要な児童生徒に対し、看護師による医療的ケアを実施</p> <p>⑩ 特別支援教育体制の整備に向けた調査・研究、巡回相談の実施等</p> <p>⑪ 田島養護学校の再編整備工事</p>		

13 多様な教育機会・支援体制等の整備	26予算額	25予算額
		683,202
① 就学援助費(小)	302,259	293,113
○ ② 就学援助費(中)	220,669	184,928
③ 就学扶助費(特)	3,979	3,712
④ 就学扶助費(特別支援学級)	38,426	40,103
⑤ 川崎市高等学校奨学金補助金	43,225	43,225
⑥ 大学奨学金貸付事業費	17,924	16,567
⑦ 海外帰国・外国人児童生徒等関係事業費	56,720	56,627
<p>経済的理由により就学困難な小・中・特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学援助制度及び学生に対する奨学金制度により修学促進を図り、また、小・中学校に在籍する外国籍児童生徒等の増加に対し、海外帰国・外国人児童生徒の支援充実を図る。</p> <p>①～④ 経済的理由により就学困難な小・中・特別支援学校に通う児童生徒の保護者に就学援助費等を給付</p> <p>拡充 うち②中学校の部活動に要する経費を援助対象項目に追加</p> <p>⑤ 市内在住の経済的理由により修学困難な公私立高校生に奨学金を給付(募集600人)</p> <p>⑥ 保護者が市内居住の修学困難な大学1年生に修業年限満了まで奨学金を貸付(月額38,000円、新規10人)</p> <p>⑦ 海外帰国・外国人児童生徒のため、日本語指導等協力者を派遣し初期の日本語の習得及び中学生への学習支援を実施(日本語の習得120人×72回、学習支援25人×48回)</p>		

地域に根ざした特色ある学校づくり

14 地域教育資源の活用	26予算額	25予算額
		182,091
① 夢教育21推進事業費	160,970	164,992
② 教育ボランティア事業費	5,904	6,348
③ 学校支援センター事業費	8,557	8,157
◎ ④ 地域の寺子屋事業費	6,660	0
<p>子どもたちが教職員とは異なる多様な地域の大人たちと接する中で、様々な経験をし成長していくことができるよう、地域の力によって学校を活性化させる取組を進める。</p> <p>① 新学習指導要領への対応や創意工夫ある教育活動の充実と活性化を図るため、各学校で家庭・地域との密接な連携のもとに、地域に根ざした教育を組織的・計画的に行う。</p> <p>② 地域の力によって学校を活性化し、「魅力あふれる学校」を目指すことを目的として、地域人材の有効活用を推進</p> <p>③ 地域の人材を活用して学校支援を推進する区・学校支援センターを設置(7区)</p> <p>新規④ シニア世代の知識と経験を活かして地域ぐるみで児童生徒の学習をサポート(全市7校でモデル)</p>		

15 子ども・保護者・地域住民の学校運営への参加促進	26予算額	25予算額
		17,853
学校運営協議会制度推進事業費	17,853	17,704
<p>学校・家庭・地域社会が連携して学校運営に取り組み、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進する。</p> <p>・ 8校(小学校6校・中学校2校)</p>		

16 子どもの成長に応じた一貫した教育体制の整備	26予算額	25予算額
		12,831
小中連携教育推進事業費	12,831	12,883
<p>長期的な視点を持って教育活動を行うことで、教育環境や学習環境、学校生活の円滑な接続と連続性を持たせ、子どもの成長にあわせた指導や教育を行う。</p> <p>・ 中1ギャップ等への対応として、7校の中学校教員が小学校でモデル授業等を実施する。</p>		

17 魅力ある市立高等学校づくり		26予算額	25予算額
		759,656	4,871,811
①	中高一貫教育推進事業費	9,016	7,635
②	中高一貫教育校新設事業費	750,640	4,864,176
<p>生徒や保護者の多様化するニーズに応えるため、川崎高校を中高一貫教育校及び二部制定時制課程（昼間部・夜間部）を有する学校へ再編整備するなど、魅力ある市立高等学校づくりを推進する。</p> <p>① 学校案内用ポスター、パンフレット及び受検案内作成等</p> <p>② 中高一貫教育校及び二部制定時制課程を有する学校施設の整備工事</p>			

教職員の力量形成と自己成長

18 教職員の採用方法の改善		26予算額	25予算額
		17,667	18,039
①	教職員募集採用事業費	10,749	11,074
②	教職員募集採用強化事業費	5,938	5,985
③	「輝け☆明日の先生」養成事業費	980	980
<p>人間的魅力を備え、創意と活力に溢れた人材を採用できるように採用試験の方法等の改善を図る。また、教員を目指す人材を育成する。</p> <p>①② 教員採用に係る広報等、遠隔地での説明会の開催(5会場)、遠隔地での採用試験の実施(2会場)</p> <p>③ 大学生や社会人等の教員を目指している者に対する研修制度を整備</p>			

19 教職員の成長のための研修プログラムの実施		26予算額	25予算額
		20,641	22,614
①	教職員等研修事業費	11,234	11,644
②	理科教育推進対策事業費	933	967
③	教職員等研修非常勤職員配置事業費	5,660	5,660
④	初任者研修等指導員配置事業費	2,814	2,661
⑤	授業力向上支援事業費	0	1,682
<p>「団塊の世代」の大量退職を受けた新規教員の大量採用に伴う研修対象教員の増加や経験の浅い教員に対し、校内・校外研修に退職校長等を派遣し指導・支援の充実を図る。</p> <p>① ライフステージや職に合わせた研修の実施</p> <p>② 総合教育センター理科研修室の充実</p> <p>③ 初任者研修相談員、指導力向上特別研修指導員の配置</p> <p>④ 初任者研修指導員の配置</p>			

学校施設の整備と充実

20 計画的な学校施設の整備		26予算額	25予算額
		270,461	699,475
①	黒川地区小中学校新築事業費	270,461	231,595
②	百合丘小学校校舎等改築事業費(外構工事等)	0	101,022
③	旭町小学校大規模改修事業費	0	181,789
④	東菅小学校大規模改修事業費	0	185,069
<p>地域と学校がともに利用できる、より安全・安心で快適な教育環境をめざして、改築・大規模改修等を行う。</p> <p>① はるひ野小・中学校(H20.4開校)のPFI維持管理料及び校舎等取得費割賦分</p>			

21 学校施設の効率的マネジメント	26予算額	25予算額
	2,118,902	1,223,287
① 窓アルミサッシ化事業費	0	109,039
② 校舎内外装改修事業費	237,322	345,057
③ 消防設備等改修事業費	33,017	30,465
④ 学校トイレ環境整備事業費	411,780	10,000
⑤ エレベータ等整備事業費	217,552	13,336
○⑥ 既存学校施設再生整備事業費	1,055,635	653,880
◎⑦ 学校体育館整備事業費	67,336	0
⑧ 校舎改修調査事業費	92,771	0
⑨ 学校施設実態調査事業費	3,489	61,510
<p>長期的な視点による施設マネジメントを行い、教育環境の改善と環境対策を併せて推進するとともに、児童生徒が快適に学習に取り組める学習環境の整備を進める。</p> <p>② モルタル部の剥落防止等、老朽化した校舎等の安全性を確保するための改修</p> <p>③ 校舎等の消防設備や非常放送設備の補修、万代塀・ブロック塀等の安全性を高めるための改修</p> <p>④ 小・中学校の老朽化しているトイレ設備の快適化を図るための改修(設計・工事7校25箇所)</p> <p>⑤ 学校施設のバリアフリー化推進のため、エレベータ未設置校への整備(設計・工事3校)</p> <p>拡充⑥ 既存学校施設の改修による再生整備手法により、教育環境の質的改善を図るとともに、長寿命化及び環境対策を実施する。(西丸子小学校・久末小学校のモデル実施、設計8校)</p> <p>新規⑦ 体育館の老朽化対策と合わせ、防災機能を整備(設計5校)</p> <p>⑧⑨ 各種調査</p>		

22 環境に配慮した学校施設整備	26予算額	25予算額
	9,800	11,800
エコスクール推進事業費	9,800	11,800
<p>緑化等の環境にやさしい学校施設整備を推進するとともに、環境学習に活用できる学校施設・設備の充実を図る。</p> <p>・ ゴーヤ等の活用による壁面緑化、校庭の一部の芝生化</p>		

23 教育の情報化を推進するICT機器の整備等		26予算額	25予算額
		1,360,506	1,213,327
①	ネットワーク回線高速化事業費	23,220	17,244
②	情報教育ネットワーク事業費	174,423	165,886
③	情報化教育環境整備事業費	94,224	74,662
④	校務用コンピュータ設置事業費(小)	87,037	70,256
⑤	校務用コンピュータ設置事業費(中)	44,926	35,676
⑥	普通科高校教員用パソコン設置事業費	1,280	1,259
⑦	校務用コンピュータ設置事業費(高)	4,304	2,775
⑧	校務用コンピュータ設置事業費(特)	7,873	5,607
⑨	普通教室用コンピュータ整備事業費(小)	32,924	33,958
⑩	普通教室用コンピュータ整備事業費(中)	20,596	10,420
⑪	普通教室用コンピュータ整備事業費(高)	5,996	668
⑫	普通教室用コンピュータ整備事業費(特)	2,249	684
⑬	コンピュータ教室運営事業費(小)	325,537	301,494
⑭	コンピュータ教室運営事業費(中)	286,969	293,659
⑮	コンピュータ教室運営事業費(特)	7,128	4,990
⑯	情報処理教育運営管理事業費	169,187	153,757
⑰	情報処理教育運営管理事業費(総合科学図書館)	2,104	3,071
⑱	情報処理教育運営管理事業費(総合科学デザイン科)	1,890	4,461
⑲	高等学校コンピュータ教室運営経費	68,639	32,800
<p>「教育の情報化推進計画」を策定し、計画的にICT機器の整備や研修の充実を推進することで、児童生徒の情報活用能力の育成や教員の指導力の向上を図るとともに、校務の効率化等により、教員が子どもとふれあう時間の確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学校回線の使用料等 ② 総合教育センターのコンピュータ研修室等の機器更新 ③ 校務支援システム運営のためのシステム開発、機器賃借等 ④～⑧ 校務処理に活用する校務用コンピュータの保守・管理 ⑨～⑫ 教室で授業に活用する普通教室用コンピュータの保守・管理 ⑬～⑮ 小学校・中学校・特別支援学校のコンピュータ教室・図書室コンピュータの保守・管理 ⑯ 川崎総合科学・商業・橘・高津高校のコンピュータ機器の保守・管理 ⑰ 川崎総合科学高校図書館の一般市民開放のための保守・管理 ⑱ 川崎総合科学高校デザイン科のコンピュータグラフィック教育機器の保守・管理 ⑲ 川崎・高津・橘高校コンピュータ教室情報機器の保守・管理 			

24 児童生徒の増加に対応した教育環境の整備	26予算額	25予算額
	9,723,978	9,348,023
① 新川崎地区学校新設事業費	62,654	16,652
② 小杉駅周辺地区学校新設事業費	44,495	30,101
③ 児童生徒急増対策事業費	240,624	204,386
④ 大谷戸小学校校舎等改築事業費	94,350	1,749,070
⑤ 上丸子小学校校舎等改築事業費	1,838,983	1,608,088
⑥ 子母口小学校・東橋中学校合築整備事業費	3,750,882	3,102,678
⑦ 久末小学校校舎等改築事業費	30,890	19,607
⑧ はるひ野小学校校舎等増築事業費	303,539	905,399
◎ ⑨ 下沼部小学校校舎等増築事業費	18,674	0
⑩ 渡田小学校校舎等増築事業費	322,263	209,590
⑪ 宮前小学校校舎等増築事業費	0	305,339
⑫ 日吉小学校校舎等増築事業費	737,984	24,103
⑬ 荻宿小学校校舎等増築事業費	0	401,141
⑭ 片平小学校校舎等増築事業費	658,816	15,995
⑮ 日吉中学校校舎等増築事業費	48,444	456,994
⑯ 白鳥中学校校舎等増築事業費	472,510	284,409
⑰ 御幸小学校校舎等増築事業費	319,216	3,286
⑱ 古川小学校校舎等増築事業費	6,014	3,474
⑲ 大師中学校校舎等増築事業費	420,105	4,520
⑳ 富士見中学校校舎等増築事業費	269,453	3,191
㉑ 東門前小学校校庭整備事業費	81,492	0
◎ ㉒ 臨港中学校校舎等増築事業費	2,590	0

大規模住宅開発等による人口増加地域について、学校施設の整備などにより、良好な教育環境を確保する。

- ① 新川崎地区の小学校新築に向けた基本・実施設計
- ② 小杉駅周辺地区の小学校新築に向けた及び基本・実施設計
- ③ 下沼部小学校、古川小学校、今井小学校 給食室改修設計 川崎小学校 給食室改修工事等
- ④ 大谷戸小学校 改築工事
- ⑤ 上丸子小学校 改築工事
- ⑥ 子母口小学校・東橋中学校 合築整備工事
- ⑦ 久末小学校 増築工事及び体育館の改築に向けた実施設計
- ⑧ はるひ野小学校 増築工事

新規⑨ 下沼部小学校 増築基本・実施設計

- ⑩ 渡田小学校 増築工事
- ⑫ 日吉小学校 増築工事
- ⑭ 片平小学校 増築工事
- ⑮ 日吉中学校 増築工事
- ⑯ 白鳥中学校 増築工事
- ⑰ 御幸小学校 増築工事
- ⑱ 古川小学校 増築基本・実施設計
- ⑲ 大師中学校 増築工事
- ⑳ 富士見中学校 増築工事
- ㉑ 東門前小学校 校庭整備工事

新規㉒ 臨港中学校 増築基本・実施設計

安心して子育てできる地域づくり

25 地域の安全性の確保と緊急対応への体制整備	26予算額	25予算額
	93,915	93,647
① 小学校児童安全対策事業費	5,959	5,864
② 児童生徒安全情報配信事業費	8,334	7,781
○ ③ 学校安全対策推進事業費	29,918	28,458
④ 児童生徒交通安全対策事業費	43,983	46,660
⑤ 自動体外式除細動器整備事業費	5,671	4,826
⑥ ところの緊急支援事業費	50	58
<p>子どもたちが安心して教育を受けられる環境の確立に向け、家庭や地域と連携した学校の安全管理体制の充実を図る。</p> <p>① 小学校1年生への防犯ブザー配付及び地域・PTA等による校内パトロール実施体制の整備</p> <p>② 保護者等に対する児童生徒の安全に関わる情報配信を実施</p> <p>拡充③ 地域ぐるみで学校安全対策に取り組むため、スクールガード・リーダーを増員(18名→20名)</p> <p>④ 登下校時の安全確保のため「地域交通安全員」を配置</p> <p>⑤ 全校に配置した自動体外式除細動器(AED)の適切な維持管理</p> <p>⑥ 重大な事件・事故等災害発生時の心のケアに関する緊急支援体制の整備</p>		

26 大規模地震に備えた学校の防災力の強化	26予算額	25予算額
	689,956	319,061
① 学校防災教育実施事業費	5,000	5,000
② 災害用備蓄整備事業費	198	26,556
○ ③ 学校防災機能整備事業費	684,758	287,505
<p>東日本大震災の被害や発生時の状況を踏まえ、学校における防災力の強化のため、防災教育の充実を図るとともに、非構造部材の耐震化等を行う。</p> <p>① 体育館を活用した非常時の生活体験など実践的な防災教育・訓練の実施、学校安全担当者への研修等</p> <p>② 中高一貫教育校分</p> <p>拡充③ 窓ガラス飛散防止フィルムの貼付、格技室の天井落下防止対策、蓄電池・灯油式発電機の整備</p>		

家庭教育の充実と子育ての支援

27 家庭の教育力の向上	26予算額	25予算額
	6,360	6,463
① 社会教育関係団体活動促進事業費	2,855	2,972
② 家庭教育推進事業費	3,505	3,491
<p>PTA等、社会教育に関する事業を行う団体の活動を支援するとともに、PTA・学校・地域関係者等の連携を進め、子どもの発達や生活習慣、子どもの権利、親のあり方等、子育てにおける悩みや不安を共有・解消するための学びを支援する。</p> <p>① 市PTA連絡協議会・県下市立高等学校PTA連絡協議会・市地域女性連絡協議会の活動助成</p> <p>② PTA・学校・地域等の関係者による家庭教育推進施策等の検討協議と保護者への学習機会の提供</p>		

市民が自ら学びいきいきと活動する地域づくり

28 図書館機能の充実	26予算額	25予算額
	127,697	111,529
① 市立図書館コンピュータ管理経費	5,258	5,388
② 図書館システムコンピュータ賃貸借経費	60,664	55,546
③ 図書館システム開発・管理経費	15,727	15,108
④ 図書館IT化推進事業費	46,048	35,487
<p>読書施設としての機能に加えて、地域情報や生活情報などあらゆる分野で市民が必要とする資料や情報の提供・発信を行う情報センターとしての機能を充実する。</p> <p>① ホストコンピュータ回線使用料やコンピュータ稼働・管理経費 ② システム機器使用料等 ③ システムの開発・保守経費 ④ 迅速かつ効率的な資料管理・活用推進のためICタグを導入</p>		

29 読書のまち・かわさき関連事業の推進	26予算額	25予算額
	26,148	25,601
① 読書のまち・かわさき事業費	4,947	4,400
② 図書館コーディネーター配置事業費	21,201	21,201
<p>「子ども読書活動推進計画(第2次)」に基づき、学校・家庭・地域社会が連携して読書活動を推進し、読書活動を通じて豊かな人間性や社会性を育成するとともに、子どもたちの豊かな心と自ら学ぶ力を育む。</p> <p>① ・事業推進委員会及び連絡協議会を通して読書活動に関する意見を聴取 ・読書の日のつどい開催、カレンダー・読書100選等の作製などによる啓発活動 ② 学校図書館コーディネーター(21名)を配置し、学校図書館の充実と図書館ボランティアの育成を図る。</p>		

30 社会教育施設の整備	26予算額	25予算額
	4,320	0
◎ 社会教育施設長寿命化事業費	4,320	0
<p>新規 老朽化の進んだ社会教育施設の長寿命化を図るため、予防保全のための基本計画を策定する(1館)。</p>		

31 地域を主体とした学校施設の有効活用事業の推進	26予算額	25予算額
	84,879	109,791
① 学校施設有効活用事業費	70,801	63,033
② 学校施設有効活用事業費(受益者負担検討)	0	6,544
③ 学校図書館有効活用事業費	5,899	7,183
④ 学校図書館有効活用整備事業費	4,046	150
⑤ 学校施設地域管理事業費	4,133	13,881
⑥ 学校施設地域管理整備事業費	0	19,000
<p>生涯学習やスポーツ等の地域の身近な市民活動拠点として、学校施設の有効活用を促進する。</p> <p>① 学校施設開放 H25実績＝市立小・中学校の校庭 139校、体育館 163校、特別教室 125校、プール 73校、校庭(夜間) 7校、特別開放 3校 ③ 小・中・高に学校図書館パートナー等を配置し、学校図書館の施設・蔵書を地域利用に供するとともに、貸出用図書の整備を行う。 H25実績＝閲覧サービス実施校 3校 貸出サービス実施校 11校 ④ 学校図書館開放に伴う施設等の整備 ⑤ 地域を主体とする学校施設の開放を推進する。 特別教室等新規開放の実施(10校程度)、市民ニーズに対応したモデル開放の実施等</p>		

文化・芸術活動の推進

32 博物館施設の管理・運営	26予算額	25予算額
	541,228	604,975
① 生田緑地サマーミュージアム事業費	776	800
② 日本民家園運営管理事業費	8,873	8,873
③ 日本民家園指定管理事業費	86,504	79,060
④ 青少年科学館運営管理事業費	13,644	17,744
⑤ 青少年科学館指定管理事業費	79,549	72,692
⑥ メガスター運営経費	17,961	18,872
⑦ 日本民家園総合防災整備事業費	333,921	406,934
<p>歴史や自然など地域に根ざした資料を保存・活用し、市民ニーズを反映した魅力ある博物館活動を推進するとともに、効率的な管理運営に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生田緑地内3博物館施設によるサマーミュージアムの運営 ②～⑥ 各施設の施設管理運営及び企画展等の事業実施 ⑦ 貴重な文化財を保護するため、日本民家園の総合防災設備を整備 		

教育支援体制の再編

33 区における教育支援の推進	26予算額	25予算額
	1,886	1,944
区における教育推進事業費	1,886	1,944
<p>各区に教育担当を置き、区役所・こども支援室と連携しながら学校運営全般に係る連携の強化・推進や学校運営に対する支援、地域との連携による安全・安心な環境づくり、学校施設等の地域管理の推進、教育相談への的確な対応など、各区における学校と地域社会の連携強化や学校現場へのきめ細やかな対応を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区配置 担当課長1名、指導主事2名、事務職員1名、学校運営推進嘱託員(非常勤)1名 		